

あおぞら



〒668-0393 豊岡市但東町出合 150

TEL: (0796) 21-9036

FAX: (0796) 54-1025

<https://lib.city.toyooka.lg.jp>

「ママパパへの読書タイムプレゼント」が、はじまります!

一時保育を提供して、保護者にゆっくり図書館を散策し、読書を楽しむ時間を確保してもらう
新企画「ママパパへの読書タイムプレゼント」が、今月から始まります。どうぞ、ご利用ください。



但東分館実施日 6月16日(木)

保育時間 午前10時30分~11時30分

(うち、保育時間は30分程度)

対象 1~3歳児とその保護者

定員 各回2家族まで(先着順)

料金 無料

申込 実施日の1週間前までにお子さんの氏名、年齢、生年月日、連絡先を添えて、直接、または電話、図書館ホームページから申し込みください。

※ 豊岡市立図書館全館で実施しています。詳細はチラシをご覧ください。職員にお問い合わせください。

今月のテーマ展

一般 「時の扉」

6月10日は「時の記念日」。タイムスリップして時間を行き来する小説や時間について考える本を集めました。

- 『時間の日本史』 佐々木 勝浩ほか // 著
- 『時の名前』 三枝 克之 // 編集 文 西 美都 // 写真
- 『地下鉄(メトロ)に乗って』 浅田 次郎 // 著
- 『流星ワゴン』 重松 清 // 著
- 『時をかける少女』 筒井 康隆 // 著

児童 「タイムマシンにのって」

時間ってなんだろう? もしも、未来や過去に行ってしまったらどうなるのかな? 不思議な時間を旅してみよう。

- 『おうさまがかえってくる100びょうまえ!』 柏原 佳世子 // 作
- 『タイムマシン』 H.G. ウェルズ // 作 金原 瑞人 // 訳
- 『時の旅人』 アリソン・アトリー // 著 小野 章 // 訳
- 『時をさまようタック』 ナタリー・バビット // 作 小野 和子 // 訳
- 『1秒って誰が決めるの?』 安田 正美 // 著

新着図書紹介

一般書 『時間はなぜあるのか?』

平田 聡 // 著 嶋田 珠巳 // 著 ミネルヴァ書房



「チンパンジーに時間はわかる?」「自閉症や認知症の人が経験する時間の障がいとは?」などの不思議に、幼児の発話記録や動物研究、世界の言語・表現の分析などを解きながら迫る。著者らのディスカッションも収録。

児童書 『病院図書館の青と空』

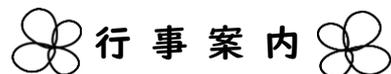
令丈 ヒロ子 // 著 講談社



体調を崩して入院している、本が大好きな小5の空花。患者向けの図書館で、空花は本の中に引っ張り込まれ、アオと名乗る少女に出会い…。生きづらさを抱えるふたりの友情を描く。



但東分館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7 休館日	8	9 えほんはともだち	10	11
12	13	14 休館日	15	16	17	18 おはなしのもり
19	20	21 休館日	22	23	24	25
26	27	28 休館日	29	30 図書整理日		



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 休館日	6	7	8	9
10	11	12 休館日	13	14 えほんはともだち	15	16 おはなしのもり
17	18 休館日	19 休館日	20	21	22	23
24	25	26 休館日	27	28	29 図書整理日	30
31						

●読み聞かせ研修会

日にち：6月 2日 (木)

時間：10：30～

場所：合橋地区コミュニティセンター会議室

対象 一般

内容 読み聞かせの知識と技術の習得

●えほんはともだち

日にち：6月 9日 (木)

時間：10：30～

場所：但東子育てセンター

対象：乳幼児と保護者

内容：手遊び

わらべうた

絵本の読み聞かせ

読み聞かせのアドバイス

●おはなしのもり

日にち：6月 18日 (土)

時間：10：30～

場所：合橋地区コミュニティセンター研修室

対象：3歳以上のお子さん

工作：つれたよ さかなさん

※申し込みが必要です

★コロナウィルスの今後の感染状況によっては、変更または中止することがあります。

今月の1冊

『100年かけてやる仕事』 892.3/オグ

小倉 孝保 // 著 プレジデント社



ネットで世界がつながり、次々と新しい情報が更新され、時間に追われながら生きているこの時代に、100年以上の年月をかけて完成した辞書がある。2013年に英国学士院が作成した『中世ラテン語辞書』だ。中世ラテン語は英国の文化を後世に引き継ぐ鍵となるが、辞書の需要は少なく、儲けにはならない。しかも、辞書の編集は生きているうちに完成も見ない仕事だ。だが、そこには、とことん原典にあたり、速度よりも正確性を追究し、過去の人々と対話をしながら、未来のために、人類にとって大切な文化を残すことの価値を信じて、誇りをもって働く人々の姿があった。6月10日は「時の記念日」、私たちにとって時間を超えて大切なものは何かを考えさせられる一冊。

本館・他の分館の本やCDを取り寄せて、但東分館で貸出・返却ができます。インターネット・スマホからも本やCDの予約がどうぞご利用ください。



ツイッター



インスタグラム



スマホサイト



フェイスブック

イラスト協力 WANPUG